

会議録

会議の名称	次期広域最終処分場施設整備事業に係る説明会
開催日時	令和7年8月19日(火) 18:00~19:30
開催場所	仮迫公民館(美郷町)
出席者	仮迫区長：山田区長 仮迫区住民：他11名 美郷町町民生活課 黒田課長 日向東臼杵広域連合 黒木悟局長、上杉補佐、吉玉係長、俊介主査 (株)建設技術研究所 平川主幹、池田主任 <p style="text-align: right;">18名</p>
議題	建設候補地選定の経緯や次期広域最終処分場の概要(コンセプト、事業スケジュール、建設する最終処分場の施設)についての説明
会議資料の名称及び内容	資料のとおり
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ(黒木局長)</p> <p>3 参加者の紹介</p> <p>4 概要説明(進行説明：日向東臼杵広域連合 吉玉係長)</p>	
・日向東臼杵広域連合次期広域最終処分場整備事業の概要(資料)	
事務局	(資料内容に沿って説明) 何か聞いてみたいことや不安等、ご意見等はないか。
住民	建設同意は花水流区のみ同意なのか、仮迫はどうなるのか。
事務局	建設同意については、地権者と当該候補地の花水流地区を対象として

	<p>考えいる。ただし、説明無しに周りの方々から同意が得られない状態で進める訳にはいかないので、今回もこういった形で説明会をさせていただいたが、十分ご理解とご協力が得られるように進めたいと考えている。</p>
住民	<p>同意は個人個人の同意書なのか。</p>
事務局	<p>土地の購入も必要なので個人からも同意をいただくが、まずは花水流区との建設同意が必要と考えている。</p>
	<p>よろしいか。その他ないか。</p>
住民	<p>山之口の天神さんの仮設電柱を立てて電気を引いている所は風向きの調査か。</p>
事務局	<p>仮設電柱は粉じん調査をするためである。冬と夏に調査をしており、冬の調査結果は出ている。それは、先日委員会の方でご報告させていただいたが、現在は粉じんが少ない環境であった。どの程度かと言うと、エアコンなどでどれだけ室内を綺麗にするかという基準があるが、その基準と比較しても 1/10 程の綺麗さであった。夏の調査結果はまだ出ていないので改めてご報告する。</p>
住民	<p>調査するならあのような奥にある所でなく、もっと突き出た所でしたほうがいいのではないか。</p>
事務局	<p>できるだけ電気がとりやすい所と、皆さんの家が近い所でどれくらい影響があるかということをしっかり見るために、今の位置に設置させていただいた。</p>
事務局	<p>よろしいか。その他何かないか。</p>
住民	<p>昨年の 5 月の説明会では、処分場はオープン型で進めるとの説明を受けた。何故被覆型になったのか。やはり粉じんや臭いが心配されるのか。</p>
事務局	<p>昨年の 5 月の説明会では、処分場はオープン型か被覆型かはまだ決まっていなかった。私も昨年度から広域連合に出向して 2 年目であるが、私に来る前から地元の方々からはやはり「日新石販」の件もあったということで、特にこの仮迫区ではそういったことがあったとお聞きしていたし、やはり臭いの方が気になる、という声もあがったという所を含めて、環境の面ではそういった条件もあり、被覆型に決定した部分もある。ただ、それだけではなく、経済面も含めて考えた時に、やはり税金を使って建てるので、経済的なコストも考えなければならない。当初は、オープン型の方が安価となる見込みであったが、実際の降水量等を予備調査で調べた時に美郷町では気象庁などが神門の方のデータを取得しているが、それに負けず劣らず、こちらの方（候補地）は雨がかなり降るということが分かった。その降水量を見込んだ時にそれに耐え得る貯留施設、それから浸出水を処理する施設を造らなければならないとなった時に、金額がかなり</p>

高くなるのが分かり、そこを考慮した時に、屋根、それから外壁等がある被覆型の方がコスト的にも安価になるということが分かった。そう考えた時に、そういった地元からのご要望、それから経済面、それからいろんな環境面等、条件を満たしていく中で一番望ましいということで被覆型とした。「維持管理や生活環境への影響」「経済性」「社会的な受容性」「気候変動による浸出水のリスク」それぞれにおいてオープン型最終処分場より被覆型最終処分場が優位となることから今回方針としては、被覆型で臨みたいということになった経緯がある。

よろしいか。

住民  
事務局

はい。

その他何かないか。何でも結構である。屈託のない素朴な疑問等でも結構なので、何でもあれば言っていただけると、こちらでもできる限り回答させていただきたい。

住民

この管理施設埋立地に入るまでの道路について、工事で相当重機やダンプが入って来ると思うが、この取り付け道は町道であり、上野原、小川、地元（仮迫）、南郷は日向に行く生活道路である。トンネルが抜けて南郷の方も相当この道を利用する。まだ先の話だが、この取り付け道に関しての工事の時にどういう考えを持たれているのか。例えば、通行止めをするなど、さっき言ったように生活道路なので、ある程度のお考えがあれば聞かせてほしい。

事務局

今のご意見に関しては、（プロジェクターで説明）この辺りがちょうど国道で、ここが今、言っていた生活道路（町道）である。そこから直接的にこう入っていく形になるが、確かにここを造成する際にトラックが運搬していく形になる。以前、ご意見をいただいた時に道路が沈下するという話もお聞きした。川側に凹むような形になると思うが、道路に関しての補修関係は、町道管理者である美郷町との協議が必要である。交通整理関係では、ダンプが通るので、誘導員等を置くことになると思う。ただ、どのようにするかは、建設会社等もまだ先の話になるので、これからの話になってくるが、交通面に関しては、やはり安全に配慮する必要があるため、例えば、国道の町道入り口に誘導員を置くなど交通の誘導関係や鉄板を敷いて対応という可能性はある。やはり生活に影響するようであれば、検討は必要になってくると思う。ただ、一つ言えることは、皆さんにご迷惑をできる限りかけないような形で、生活道なので、十分配慮した上で事業を進めていきたいと考えている。

事務局

補足説明として、工事の施工を計画する実施設計を来年度予定している。そこで先程ご説明いただいた生活に影響が無いように施工する計

	画を立てさせていただく。
事務局	ありがとうございます。よろしいか。
住民	はい。
事務局	その他ないか。
住民	さっき回って来た灰を嗅いだら、やっぱり臭ってみると相当臭う。ドブの乾いたような臭いがした。現在の日向市の施設で悪臭の問題はないのか。
事務局	結論から申し上げますと、地元3地区あるが悪臭については無い。1メートル程近づくと臭いはあるが、離れば臭いはしない。なので、もし臭いなどがあるとすれば当然地元の方々からそういったお声が届くと思う。直接的には日向市の環境政策課の対応になるが、環境政策課と協議する中でもそういった意見は挙がってきたことは無い。地元の区長にも年に一度説明させていただく機会を設けているが、現状ではそういったお声はいただいている。先程もお伝えしたとおり、次期処分場に関しても散水をし、覆土もした上で臭いを閉じ込める形で考えているので、極力臭いが発生しない状況を作るということである。ただ、作業中はどうしても換気が必要になるため、一部出ることはあるが、激しい腐った臭いが出ることはまず考えられない。何か補足事項はあるか。
事務局	産業廃棄物ではなく焼いたような物なので基本的に臭いが出る物は埋めない。日向市の最終処分場もオープン型で開かれた所でもそういった苦情がないということで、今回は更に覆われているので対策もしっかりしている。
住民	心配なのは洗濯物を干した時に北の風が主なので、こちらに粉じんが飛んでくるのではないかと思っている。
事務局	以前あった「日新石販(採石場)」からの粉じんでは洗濯物を干せなかったり、茶摘みもできなかったというお話は聞いている。その時に仮迫の方々は大変な思いをされたということなので、十分配慮した形で計画・設計を進めていきたいと考えている。その他いかがか。
住民	取付道路について、今ある町道から牛舎へ向かう道を搬入道路として利用する形になると思うが、国道の方から入るようになる予定はないのか。国道の方が強いのではないかと思うのだが。
事務局	基本計画で検討した物があるので、少しお待ちいただきたい。3ルート程検討し、山の勾配など傾斜が急すぎる所もあり、ここが一番なだらかなルートで、しかも近いというような所での選択となっていると思う。
事務局	すみません、建設技術研究所より説明させていただく。 (プロジェクター画面の平面図で説明)

事務局	搬入路について、国道から上がってくるルート、今計画しているルート、牛舎の手前から上がってくるルートの3ルートを検討した。国道から上がってくるルートは勾配が14%程になる。道路につけられる勾配が10%程度なので無しとさせていただいた。牛舎手前からのルートは、尾根部の掘削量が多くなるため、経済的に今の計画ルートが最適と判断した。
事務局	よろしいか。
住民	計画している道路は牛舎のためだけに造った道なので、工事車両の通行で地盤沈下など悪化するのではないか。国道が近ければ近い方を選ぶべきではないかと思ったので質問させていただいた。
住民	それは墓の前の牛舎の所へ上がる道ではないのか。
事務局	墓の前から牛舎の方に続く道のことである。
住民	あの上にもう一つ道がある。
事務局	上流部の方の道ではなく、手前の方である。
事務局	こちらの道路については、通る車両の種類や走行、通行量等も含めて舗装の厚さや、必要であれば地盤の改良を行う。もちろん町道なので、工事中の影響も考慮し、美郷町と協議して対応を考えていく。
	よろしいか。その他いかがか。
住民	粉じん対策で調査をしているのならもう少し地元の話の話を聞いて、粉じんの起こる所でした方が良いのではないか。あそこは車の量も少なく粉じんは起こらない。電気の仮設を引くのに都合が良い所ではダメであり、粉じんが起こりそうな所で調査すべきである。
事務局	こちらのポイントについては、建設検討委員会という専門家や地元代表の方も含めた形で説明をさせていただいている。このポイントであれば採取できることを確認した上で進めているが、現在の調査を進めさせていただきながら、今後について考えさせていただけたらと思う。すみません、曖昧な回答になるが、現時点では現在のポイントが間違いないだろうと考えている。当局としても選定をした上で進めており、結果はしっかりお伝えさせていただきたい。ただ、粉じん関係については、先程の悪臭と同様に最大限考慮し、対策を立てて設計を進めていくので、そこは念頭に置いていただきたい。絶対に考慮せずに進めることはないので、十分に配慮した上で進める。ご理解の程よろしくお願ひしたい。
事務局	今年、生活環境影響調査をしている。目的は、最終処分場ができた時にどのような影響が出るかを予測するためのものである。なので、皆様のご自宅付近を保全する対策を考えていかなければならない。そういったことを考えて調査地点を設定した。また、宮崎県にも相談して決定してい

	る。
住民	去年の5月の時から話をしているが、前の採石場の粉じんがどちらに流れるか、地区住民が一番良く知っているはずである。どれだけ県が言ったとしても冬と夏の風の移動は違う。
事務局	仮迫や小川吐の方々は生活をする上で、身を以て一番ご理解されていることだと思う。ただ、逆に言うと、そういった体験をされている方、そして、専門的な知識を持つ方からの意見も必要ということで今回話をさせていただいた所もある。確かに状況によってはセオリー通りでない風が吹くこともあると思うし、強風時の風の巻き方も変わってくると思うので、そういった所の調査をしっかりとした結果を基に対策を考えていく必要があると連合としても考えている。これからも調査の方は継続しながら進めさせていただく。以上。
事務局	大きな違いは本体であり、日向市富高のオープン型と異なり、屋根を付けて被覆型とし蓋をする形である。換気扇から多少の排気はあるが、被覆型にすることによってその辺りの問題は相当程度抑えられるのではないかと思う。過去の経緯も踏まえ、美郷町のこちらで建設するにあたっては、被覆型が最適でこちらの方が良いということで考えたという所も含みいただけると、という風に思う。
事務局	オープン型と被覆型の違いは屋根の有無であり、中に封じ込めることを大前提で考えている。粉じんについては覆土と散水で抑制し、舞わないようにする。粉じんが中で舞うと作業をしている人達にも影響があるため作業環境のためにも必要である。相対的に考えた時に、被覆型が地域にも作業環境にも経済的にも望ましいとの判断で決定したので、オープン型と被覆型の差は大きいと考えている。
住民	今まで不安に思ったことがあるのだが、そちらの方で夜間に風向きの調査をしたことはあるか。冬の頃なのだが。
事務局	1月から1年間かけて風向と風速を調査している。
住民	夜間にしいたけ乾燥のために外出することがあり、その時にゆっくり通る車がいて、警察へも連絡したことがあったので、もし、そちらの方がそういった調査で来ているということであれば安心であるが。
事務局	町道では行っていない。国道327号の方で、秋に大型車、小型車の分類でどれだけ車が通っているか、という交通量の調査をするが、深夜に車で作業することはない。
住民	18時から22時位の間になんな調査をするということはないということか。
事務局	無い。現在の所は計画していない。廃棄物の運搬車両がいつ通るのかと

事務局	<p>いこの調査になるので、深夜には計画はしていない状況である。</p> <p>補足すると、車両での調査関係は行っていないということではあるが、候補地の中で風向・風速は24時間継続して夜間のデータも調査機器で取得している。</p>
住民	<p>一ついいか。今データを取っていると思うが、その情報開示というかそういうことはしてくれるのか。</p>
事務局	<p>情報関係については、これまでに行ってきた内容は説明会等含めてホームページの方ですべて公開している。現時点ではまだ調査中なので、この結果は最終的に建設検討委員会の方で発表させていただく形になるので、これまでの資料については、広域連合のホームページにアクセスいただければそこにそれぞれの資料があるので、そちらでご覧いただける。よろしくお願ひしたい。生活環境影響調査の中間報告については、8月末を予定しているので9月の初旬に閲覧できるように進めている。今それぞれの委員の方に最終的な確認をとってもらっている所である。そこで問題無ければホームページでアップする。</p>
事務局	<p>ホームページ上に載せる会議の時に使った資料は、有識者の大学の先生に見てもらう部分もあるので、細かい数字になってくる。見ていただいて、少し分かりづらい所があればご連絡等いただければ直接補足説明等もできる。結論から申し上げますと中間報告時点では全く問題がなかった。また後程ホームページに載せるのでよろしくお願ひしたい。</p>
事務局	<p>よろしいか。その他ないか。</p>
住民	<p>こういう工事等の進捗の説明会は毎年計画しているのか。こちらから要望しないとしないのか。</p>
事務局	<p>こういった説明会に関しては、基本計画について、全体の説明会等を考えている。要望等があれば常々対応したいと考えているが、進捗状況の報告の要望があれば、逆に声をかけさせていただく形にもなるかもしれない。その他必要であれば、連合としても対応させていただきたいと思う。仮迫区からだけでなく、花水流区も含め、他の区から要望があれば随時対応させていただきたい。ただ、区長さんとして来年度以降も状況報告が必要であれば、しっかりそこは対応させていただきたいと考えている。</p>
住民	<p>1年に1回程説明会を開催してほしい。そうでないと、田舎はうわさ話が多くなって、「そうじゃげな(そうらしい)」「ああじゃげな(あらしい)」という話が飛び交い実際はどうなっているのだろうか、ということになるので年に1回は進捗状況を説明してもらえるとありがたい。</p>
事務局	<p>公共工事関係で言うと、今度策定した基本計画については、各地区の説明会や住民説明会などを開くがその後は設計、工事に入っていくので、通</p>

常はしないことが多いが、こういう率直に言うと迷惑施設ということになるため、年に1回程度開催させていただく。例えば区の総会など皆さんが集まる場面があった時の前後で、皆さんの負担にならない形でうちの方（広域連合）が進捗を報告させていただければと思う。

住民  
事務局

涼しい時が良い。今は一番暑い時期なので。

気候を見ながらということ、先程、国道の取付道路や生活道路の話が出たが、そういう身近な切実な声を聴くこともできる大事な機会だと思ってるので考えさせていただければ、という風に思う。

住民

そうでないと田舎はうわさ話が広まるから進捗状況報告をぜひお願いしたい。

事務局

基本的には、要望がある分は言っていただければその都度対応するというで考えている。少なくとも年1回は少し涼しい時期に。

事務局

よろしいか。そろそろ終了予定時刻が迫って来たので、最後にご質問、ご意見等はないか。もし無いようであれば、こちらで締めさせていただきたいと思うがよろしいか。

住民

はい。

事務局

それでは、大変長く時間を取っていただきありがとうございました。皆さんからいただいた貴重なご意見を踏まえて、また、当連合の事業の方にも反映させていただいた上で事業の方は一つ一つ皆さんにご理解をいただきながら進めていきたいと考えている。スケジュール的には令和13年度に稼働ということで考えているが、いろいろな皆さんのご意見があると思う。ただ、それを踏まえてしっかりご理解いただけるようにこちらでもできる限り丁寧に対応させていただきながら進めさせていただきたいと思うので、またご協力の程よろしくお願ひしたい。

それでは先程お伝えしたとおり、今日の会議等も含めてホームページに掲載させていただく予定である。ただし、すぐには掲載できないので、暫く時間をいただくが、一つ一つこういった説明会関係も含めて公開はさせていただく形で事業は進めていくので、またホームページの確認も、もしお時間があるときに見ていただければと思う。

それでは、これにて「日向東臼杵広域連合次期広域最終処分場の施設整備事業、基本計画等に係る説明会」を終了させていただく。

長時間ありがとうございました。

～ 閉 会 ～